

C-8 シーツハンモック

■「一人一人にそれぞれのフツウ」

■自分で感じ・考え・選び・決める・行動する

■視覚的・具体的・肯定的なコミュニケーション

取組み	①健康・生活	②運動・感覚	③認知・行動	④言語・コミュニケーション	⑤人間関係・社会性	家族支援	地域支援
ハンモックと出会い、遊んでみる	■普段寝るとき、休憩するとき、独りきりになりたいとき、どんな風に過ごしているか思い出し、話し合う。	■既製品のハンモックを準備し、ハンモックを視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚を使って感じる。	■「教科書で見たことある！」など過去に取得した情報と照合する■ハンモックの形、色、音、大きさや仕組みを知る。■実際に使ってみる。遊んでみる。	■ハンモックで何が出来るかを考察する。■考えを言葉にして他者に伝える。■実際に使って遊んだあと、何を感じたかを言葉にして伝える。	■自分の意見と他者の意見の違いを受け止め、意見交換を行う。		
シーツでハンモックを作る①	■普段の生活にはシーツはどんな風に使われているか思い出し、話し合う。		■既製品ハンモックとシーツとの違いを観察し、どうすればシーツがハンモックになるのかを考える。	■考えたこと、感じたことを言葉にして他者に伝える。	■自分の意見と他者の意見の違いを受け止め、意見交換を行う。		
シーツでハンモックを作る② 材料の選択			■シーツでハンモックを作るために必要な物は何かを考える。 ■シーツの大きさ（幅と長さ）、シーツの強度（布の厚さ）、ロープの長さ・太さについて具体的に考察する。	■自分が考えた必要物品を言葉にして伝える。	■必要物品のリストを作成する。自分の意見と他者の意見の違いを受け止め、意見交換を行う。		
シーツでハンモックを作る③ 材料の調達			■シーツとロープをどこでどうやって調達するか考える。	■調達の方法について言葉で伝える。	■自分の意見と他者の意見の違いを受け止め、意見交換を行う。		
シーツでハンモックを作る④ 制作（各自1個ずつ）		■ロープをシーツと木に結び付ける。	■設置する場所を選ぶ。■設置する場所に応じた長さにロープを切る。	■一人で出来ないときは、出来る人に助けを求める。■助けてもらったら「有難う」と感謝の気持ちを伝える。■困っている子がいたら「手伝おうか？」と声をかけてみる。	■手指の巧緻性が求められる作業が多いことから、得意なこと、苦手なことを知る。■困ったときは助けを求める。■困っている子がいたら助ける。		

<p>自分のハンモックで寝る・遊ぶ</p>		<p>■不安定な場所に乗り、寝る、揺れる、を体験する。■不安定な場所から安全に下りる、を体験する。</p>	<p>■地面とハンモックの距離、高さを知る。■恐怖心の自覚。■恐怖心を乗り越えるドキドキ・ワクワク感の感得。■安全に乗り降り出来た達成感の獲得。</p>	<p>■「怖い」「ドキドキする」「ワクワクする」「出来た！」といった感情を言葉で表現し、伝える。</p>	<p>■「怖い」「ドキドキする」「ワクワクする」「出来た！」という感情の共有。共感。</p>
<p>他の子のハンモックで寝てみる～遊びの展開</p>		<p>■他者が考察し、制作設置したハンモックに乗り降りし、自作のものとの違いを体感する。</p>	<p>■他者が作ったハンモックの観察。地面とハンモックの距離、高さを知る。■恐怖心の自覚。■恐怖心を乗り越えるドキドキ・ワクワク感の感得。■安全に乗り降り出来た達成感の獲得。</p>	<p>■「怖い」「ドキドキする」「ワクワクする」「出来た！」といった感情を言葉で表現し、伝える。</p>	<p>■「怖い」「ドキドキする」「ワクワクする」「出来た！」という感情の共有。共感。■全員のハンモックを使った遊び（鬼ごっこ等）への展開を話し合う。■より複雑な導線を生む機会とする。</p>